

# 2024 年度 0 時間目の記録

2024 年 4 月 29 日(月)~5 月 5 日(日)

## 栽培中の植物

セルトレイ	ポリポット
● ジニア(プロフェュージョンレモン)	● エダマメ(いきなまる)
● マリーゴールド(ボナンザミックス)	プランター
● センニチコウ(オードリーホワイト、)	● ハツカダイコン(赤丸)
● ジニア(プロフェュージョンチェリーバイカラー)	● ハツカダイコン(キスミー)
● ジニア(プロフェュージョンダブルホワイト)	底面吸水
● バジル	● コリウス

## 栽培管理内容

日時	天気	気温	管理・植物の様子・指導
4/29(月) 8:30	曇り	気温(23℃)	培養土が湿っていて、緑色のこけが出ている植物(コリウス)以外に灌水行った。 ハツカダイコン初めての収穫(サラダなどで食べた)
		最高(32℃)	
		最低(14℃)	
4/30(火) 13:52	晴れ	気温(34℃)	すべてに灌水を行った。
		最高(34℃)	
		最低(14℃)	
5/1(水) 8:30	雨	気温(17℃)	すべてに灌水を行った。
		最高(34℃)	
		最低(16℃)	
5/2(木) 8:40	晴れ	気温(19℃)	ハツカダイコンが大きくなり、食べごろになった(写真1) トマトに支柱を立て、誘引を行った。 誘引紐と支柱をハの字で結び 結び目は余裕を持たせる(茎の成長を妨げる、風などで茎が折れてしまうのを防ぐため)。このとき、紐をきつく結びすぎると、植物が傷ついてしまう(写真2) トマトの脇芽取りを行った(写真3)
		最高(23℃)	
		最低(10℃)	
5/3(金) 11:00	晴れ	気温(27℃)	枝豆の本葉がさらに増え、産毛が生えてきた
		最高(27℃)	
		最低(11℃)	
5/4(土) 8:15	晴れ	気温(23℃)	すべてに灌水を行った 枝豆の葉に白い斑点が現れた(写真4)。これはスリップス(キイロアザミウマ)による被害痕だと考えられる。葉を吸汁されると、
		最高(28℃)	
		最低(12℃)	

## 2024 年度 0 時間目の記録

			かすり状になったり、褐色に変色したりする。新葉の時期に吸汁された痕が、葉が大きくなるにつれて目立ったことで、今回気づいた
5/5(日) 8:00	晴れ	気温(23℃)	すべてに灌水を行った
		最高(33℃)	マリーゴールドの葉に黒い斑点
		最低(15℃)	

## 2024 年度 0 時間目の記録



写真 1 初めての収穫



写真 2 誘引による傷(トマト)

当初、麻紐の誘引がきつすぎて、数日後、茎が肥大したことに伴ってくい込んでいた(⇒)ので、ゆるく結び直しをした



写真 3 トマトの腋芽



写真 4 右:食害痕 左:スリップス

左写真の白い斑がスリップスの吸汁跡。葉の成長とともに跡も大きくなり白く見えている